

種名	ツ　リ　フ　ネ　ソ　ウ <u>Impatiens textori</u> 				
	分類	被子植物双子葉植物綱ツリフネソウ科	俗称		生活型　一年草
分布	北海道、本州、四国、九州に分布する。				
形態	茎は多汁質で軟弱、直立し、高さ40～80 cm。上部は分枝し、先端が花序となる。葉はひし形状卵形、楕円形、先端はとがり、縁に鋸歯がある。				
類似種					
生息場所	日当たりのよい水辺によくはえ、溝の周辺、しめった草原、湿原の周辺、林縁、明るい林内、とくにスギ林内などに生える。				
繁殖	花期は7～9月。花は帯紅紫色、径3 cm。距はいちじるしく内曲する。果実は長さ1～2 cm。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
引用文献:『世界文化生物大図鑑 植物Ⅰ 双子葉植物』を改変					